

国語の出題について

中等科国語科の教育目標

自分の意見を適切に説明できるようになる。
 文章を読んだり、話を聞いたりして、理解できるようになる。
 日本の文化に親しむ態度を養う。
 生涯にわたり読書に親しむ態度を養う。

入試の目的

- ① **言語についての知識・理解・技能**
漢字、文法、語意、ことわざ など
- ② **読む能力** 選択肢問題、適語補充問題 など
- ③ **書く能力** 論述問題、あらすじ、要約 など

受験生に学習院で学ぶ力が**バランスよくあるか**を見ている

出題方針と特色

- ・1回目、2回目とも同じ難易度
- ・「漢字の書き取り」、「文学的文章」、「説明的文章」のように出題することが多い
- ・一般向けの文章からも出題します
- ・「漢字の書き取り」は小学校で学習する範囲から出題します
- ・「記述式問題が多い」部分点があります

5つの対策

- ① **読書**・・・文章の型を覚える
様々なジャンルの出題への対応
- ② **会話**・・・大人の価値観を身につける
説明的文章は大人の価値観で書かれている
- ③ **要約**・・・文章全体を〇〇字で要約
「(視点人物)が～物語」

5つの対策

- ④ **「日記」をつける(気持ちを中心にまとめる)**
 - ・記述の苦手意識を克服する
 - ・親子で話し合い、大人の価値観を身につける
- ＜書き方＞ **事実**(出来事、会話、見えた風景等)と
心情(その時の自分の気持ち等)を入れて書き、
大人が感想を書いてあげる

④「日記」の例1

【文学的文章への対策】

(例)

- 途中で珍しい花を見つけた
- 友達と好きなチームの話をした
- 発見したことでうれしくなった
- 共通点を見つけた
- ちがう点を知った

大人の感想

④「日記」の例2

【説明的文章への対策】

(例)

関心を持った記事(できれば要約)

自分の意見に対して予想される反対意見を考えてみる

その記事に対する自分の考え

反対意見をふまえた最終的な結論

大人の感想

GAKUSHUIN BOYS' JUNIOR HIGH SCHOOL

5つの対策

⑤過去問...ノートに文章を分けて書く。

文章を視覚的にとらえられるようになる

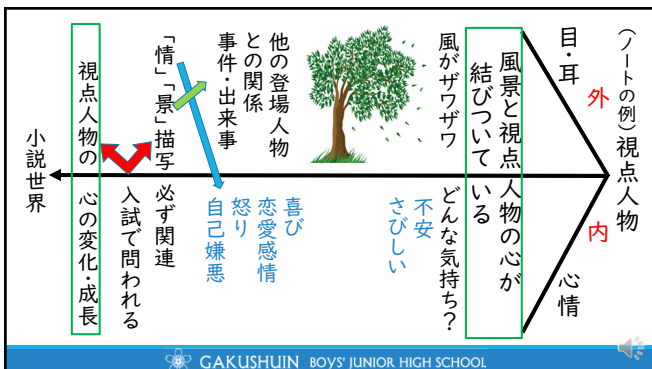
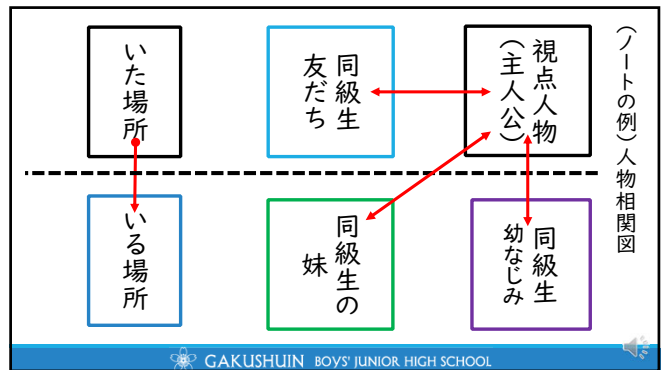
GAKUSHUIN BOYS' JUNIOR HIGH SCHOOL

⑤ノートに文章を分けて書く(例)

文学的文章

- 視点人物(主人公)の成長や心の変化を読み取る
- 周辺人物との関係性の変化を読み取る
- 置かれた場所の変化・比較を読み取る

GAKUSHUIN BOYS' JUNIOR HIGH SCHOOL

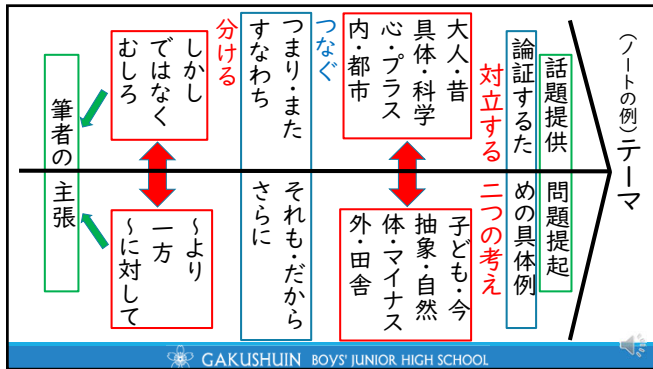


⑤ノートに文章を分けて書く(例)

説明的文章

- 対立する二つの考えを覚える
- そして、それらを分けながら読めるようになる
- 二つの意見の共通点や相違点をまとめる練習をする
- 二つの意見を取り入れた筆者の最終的な意見はどこか

GAKUSHUIN BOYS' JUNIOR HIGH SCHOOL



メッセージ

受験生の皆さんへ

- ・過去問をなるべく多く、繰り返し解いてください
- ・模試と入試は違うので第1志望をあきらめないで

保護者の皆さんへ

- ・子どもが上手に話せるように「聴く力」が大切です
- ・この子は必ず伸びると最後の最後まで信じてください